

第4期科学技術基本計画の策定に向けた防災分野の重要事項

現状

- 東海・東南海・南海地震や首都直下地震など大規模災害につながる**巨大地震の発生が想定**
- 竜巻、ゲリラ豪雨**の頻発化 ○**火山活動が活動期**に入っているとの指摘
- 都市の過密化や地方の過疎化等災害に対する**脆弱性の増大**
- 自然災害の増加や地球温暖化等**地球規模での問題が深刻化** ○防災科学技術に関する**人材不足** 等

目指すべき国の姿

- 安全・安心**な生活を実現する国
- 経済・社会の継続と安定的成長**が可能な国
- 強い**リーダーシップ**と国際的に尊敬される国

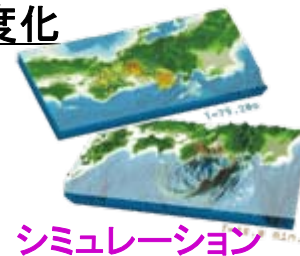
防災科学技術推進の方向性

- 観測基盤・基礎研究**強化
- 災害発生予測**の高精度化
- 分野横断的**な研究推進による**防災・減災技術**の高度化
- 地域特性**を考慮した**成果の社会還元**の促進
- 防災科学技術による**国際貢献**
- イノベーション創出等につながる**人材育成**

重点的に推進すべき事項

(1) 災害につながる自然現象のメカニズム解明と災害発生予測技術の実現・高度化

- ①地震・火山の総合的な**観測基盤**の充実
- ②災害につながる自然現象メカニズム解明等に向けた**基礎研究**の着実な推進
- ③**観測技術・手法**の高度化・開発
- ④自然災害の**予測研究**の推進



(2) 防災・減災技術の研究開発と成果社会還元

- ①高い**耐震性能・機能維持**性能等を持つ社会資本・設備に関する研究
- ②**人命確保**と社会の致命的**損害回避**



(3) 世界への貢献と人材育成・確保

- ①防災科学技術の**国際展開**と**リーダーシップ**の発揮
- ②安定成長を支える防災科学技術分野の**人材育成・確保**

